

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や自然災害時、特に夜間スタッフが各階1名である為非難が困難であると思われる。	スタッフ全員が夜間の非難を円滑に実行できる。	2回に分けてスタッフ全員に夜間を想定した非難訓練を行う。 定期的に日中、夜間の非難訓練を行う。	6ヶ月
2	36	利用者様への言葉遣いが慣れから崩れてきている。(言葉のチョイス)	利用者様に対して丁寧な言葉遣いができる。	スタッフ同士言葉遣いを意識し、お互いに気付き言い合える雰囲気を作る。 丁寧な言葉について勉強会を行う。	1ヶ月
3	48	日々の業務に追われレクリエーションなどがなかなか出来ていない。	利用者様に日々楽しんで頂きながら身体機能向上に向けてのレクリエーションを行う。	毎日ラジオ体操などの運動を取り入れ習慣付ける。 スタッフの個性を生かしながら、レクリエーションのバリエーションを増やし毎日新鮮な生活を送って頂く。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。